



(社)長崎県建設業協会
設立50周年事業
記念講演会

大災害に学ぶ

講師プロフィール (敬称略)

講演1 大災害頻発国に暮らす自覚と覚悟 — 連携する地域と国 —



大石 久和 (おおいし ひさかず)
早稲田大学大学院 公共経営研究科 客員教授
財団法人 国土技術研究センター 理事長

昭和20年生まれ。兵庫県出身。京都大学大学院工学研究科修了。建設省道路局長、国土交通省技監等を経て現職。
またこの他に京都大学大学院経営管理研究部 特命教授、東京大学大学院情報学環ユビキタス情報社会基盤研究センター顧問等を兼務。
著書に『国土学事始め』『国土学再考「公」と新・日本人論』(毎日新聞社)『日本人はなぜ大災害を受け止めることができるのか』(海竜社 2011年)

講演2 仙台市災害復旧の現状と課題



深松 努 (ふかまつ つとむ)
(社)仙台建設業協会 副会長
(株)深松組 代表取締役社長

昭和40年生まれ。富山県出身。日本大学理工学部土木工学科卒業。
全国建設業協会広報戦略検討委員会委員などを歴任。
東日本大震災において、津波などで700人以上が死亡した仙台市にて、当初から警察や自衛隊とともに遺体捜索ならびに、がれき処理にあたる。本講演にあたり、その悲惨な被災状況や過酷な活動状況などを、写真を示しながら熱心に語る。

アクセスマップ



諫早文化会館 大ホール(諫早市宇都町9-2)
JR諫早駅から車で約5分。無料駐車場あり。※ただし、台数に限りがございます。
◎当日は、JR諫早駅西口から無料シャトルバス運行予定。

お申込方法

FAX または E-mail、ハガキにてお申し込みください。
FAX の場合 下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、切り離さず送信してください。
E-mailの場合 下記の参加申込書の内容をご入力いただき、
master@ngsk-kenkyou.or.jp 宛に送信してください。
ハガキの場合 下記の参加申込書の内容をご記入のうえ、ご郵送ください。
※当日ご入場の際には、後日郵送でお届けする「参加証」が必要です。忘れずにご持参ください。
※いただいた個人情報、本講演会のご案内に必要な範囲内で利用し、目的以外には使用いたしません。

お申込先

〒850-0874 長崎市魚の町3-33 長崎県建設総合会館 3階
(社)長崎県建設業協会「記念講演会」事務局 宛

お申込締切
2012年1月16日(月)

お問い合わせ / TEL.095-826-2285 (社)長崎県建設業協会「記念講演会」事務局(担当:野田、岩本)



(社)長崎県建設業協会 設立50周年事業 記念講演会

大災害に学ぶ

参加申込書

FAX.095-826-2289

住所 〒 _____

氏名 ふりがな _____ 職業 _____ 電話番号 _____

年齢 _____ 性別 _____ (希望の場合は、にチェックしてください。 車イスでの入場)

歳 男 女